



つばさ

唐津市立北波多中学校

— 令和6年12月9日 —
第19号 文責 校長 渡辺 景輔

〒847-1201 唐津市北波多徳須恵 303
TEL 0955-64-2009

【学校教育目標】

「**自他を大切にし 互いを認め合い 共に高め合う生徒の育成**」

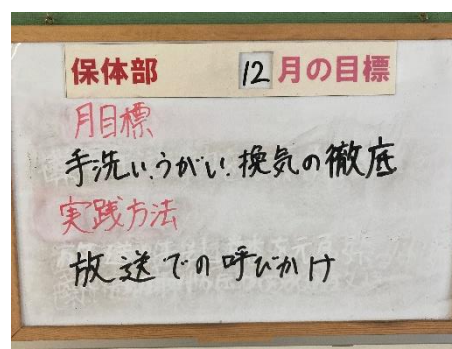
◇2学期も残りわずかとなりました◇

12月に入り寒い日が続いています。唐津市内でもインフルエンザが流行し、学級閉鎖となっている学校もあるようです。

本校においては、感染予防のため、生徒会保体部が「手洗い・うがい・換気の徹底」を放送で呼び掛けてくれています。また、マスクを着用し、感染防止に努めている生徒も多く見られます。特に3年生は今後に向けてしっかりと予防してほしいと思います。

このような中、新生徒会の提案により、部活動等のグループによる「あいさつ運動」を実施してくれています。これからもより良い学校作りのために、様々な活動を行ってけると期待しています。

2学期も残り少なくなってきました。体調管理には十分注意し、最後まで元気に学校生活を送ってほしいと思っています。



◇三者面談・二者面談 ありがとうございました ◇

寒い中、また、師走のお忙しい中、面談に足をお運びいただき、ありがとうございました。

日頃、保護者の方とお話する機会が少ないため、担任と各家庭と直接話ができる大切な時間だと考えています。特に3年生については、まもなく入試が始まるため、進路先を決定する重要な面談となりました。

今後とも気になることがあった時には、遠慮なく学校まで連絡をしていただきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

12月…紅葉がきれいです…



12/3 (火) 校舎3階より
大杉方面

◇「北波多地区人権問題講演会」◇

12月4日(水)18:00～「北波多地区人権問題講演会」があり、本校2年生2人が地域の方々の前で、人権作文発表を行いました。2人とも、たくさんの人々の前で、緊張しながらも堂々と自分の考えや意見を伝えることができていました。今回は、 さんの作文を紹介します。



「人権作文」

私は、人権について書きたいと思います。人権という言葉を知ると「いじめ」が一番に思い浮かびました。なぜかという、いじめなどによって人権が侵害されてしまうからです。では、なぜいじめがおきてしまうのでしょうか。私は一人ひとりの性格などが違うことが影響して「いじめ」が起きていると思います。

「人権」というのは、人が人として本来持っている権利のことを差します。つまり、人権侵害をするということは、相手の人としての権利を無くしてしまうということです。具体的な例でいうと、インターネットによる人権侵害、いじめによる人権侵害、女性に対する差別、外国人に対する差別などが挙げられます。特に多いのは、いじめによる人権侵害です。日本では数多くのいじめによる人権侵害があります。

実際にあった例でいうと、広島県の少女が同級生の女子6名にいじめられ、最終的に自殺してしまうという事件がありました。この事件以外にも、いじめが原因で自殺によって命を絶ってしまうという人は年々増えているようです。自殺とまではいかずとも、学校に行けなくなる人も増えています。このようなことは20年後もなくなるとまで言われています。では、このようなことについてどのような取り組みをすればよいのでしょうか。

まず、相手の気持ちを考えるということ、そして、相手との仲を深めるということです。相手の気持ちを考えるには、相手を知ること、自分に置き換えて考えることが大事だと思います。そして、この2つを意識しながら会話をすると、相手が今どのような心情かをしっかりと考えることができ、相手からの印象もよくなると思います。

相手と仲良くする方法はたくさんあると思いますが、一番大事なのはコミュニケーションを積極的に取ること、つまりたくさん会話をすることだと思います。これらのことを心がけることで、いじめは減っていくのではないかと思います。

人権は自分で守らなければいけないものですが、周りの人から侵害されてしまいます。そのため、自分で自分の身を守るとともに、周りの人の人権を決して奪ってはいけないと思います。

最後に、私はみんなの人権が守られ、みんなが仲良くできるように行動、呼びかけを行っていきたいです。